



# PTAと連携した「緑の園庭プロジェクト」

埼玉大学教育学部附属幼稚園

芝生化  
前の園庭

本園はさいたま市中心部に位置しながら、恵まれた園庭をもち、子どもの「自らのびる力」を育てるという教育目標の下、全園児80名が毎日明るく伸び伸びと園生活を送っています。園庭をはじめ、幼稚園環境をさらに維持・向上させるため、埼玉県「緑の園庭・校庭促進事業補助金制度」という制度を利用して、土壌改良と園庭の全面芝生化（130坪）に取り組みました。芝生化には、安全性など様々なメリットがあります。また、園児が自ら植えることで、芝生を大切に作る心が育つとともに、も増すと考えました。ですが芝生化を検討するとき、いくつかの課題が浮かび上がってきました。それは、芝生を定着させていく上での芝生の世話の問題であり、また園児の活動の制限といったものです。そこで、園とPTA役員とで話し合いを重ね、芝生化が負担となることがないよう職員と保護者が協力して芝生を育て、「きれいで整った芝生の園庭」ではなく、「子どもが遊べる芝生の園庭」をめざすということを確認して、芝生化を進めていくこととしました。



親子で  
植栽



子どもの手で  
追加植栽



全家庭と職員で分担して  
夏休みの水まき



PTAによる  
夏休みの  
環境整備

裸足で  
かけっこ



芝生の上は気持ちいいね！

親子で植栽を行い、その後のメンテナンスや追加の植栽、水まき、除草、芝刈りなど、夏休み中も含め、園と保護者とで共に取り組み、大切に芝生を育ててきました。その結果、子どもたちの園庭に出る頻度が高まったことはもちろん、転んでも痛くないと感じるらしく、動きが積極的になったように思います。この継続的な芝生の育成を通じて「育てる心」を育み、芝生の上で園児が安心して元気に「育つ」ことを願っています。青々とした緑の芝生は、園と家庭の「絆」そのものです。私たちの幼稚園の誇りです。

☆連絡先 048-833-6288 (副園長 栗原敏枝)